

TOKYO働き方改革宣言

「働き方改革推進会社」として、自らが新しい働き方の
ロールモデルとなることにより、働く人々の幸福と産業
界の発展に寄与します

平成29年3月31日

日本マイクロソフト株式会社

目標

- 《働き方の改善》これまで習慣化した旧来の働き方を根本から見直し、これからの時代に合った働き方、職業観を醸成することにより、従業員個人と企業双方にとってより高い生産性、満足度を実現する
- 《休み方の改善》計画的に、かつ、まとまった期間休みを取ることを推進し、健康的で、より豊かな私生活・職業生活の実現を目指す

取組内容

- 《働き方の改善》テレワークの積極活用により業務生産性の向上を目指す
定期的に自らの業務分析を行い、生産性向上を目指す
最低月1日各自で“マイプレミアムフライデー”を実施
標準労働時間(9:00-17:30)以外の社内会議を原則禁止
午後8時以降および休日の業務メール送信は緊急性の高いものに原則限定
- 《休み方の改善》夏季休暇(3日)と有給休暇付与日数の半分について、各自が年間取得計画を年初(1月から3月までの間)にたてる
原則として、夏季休暇の3連続以上取得を推進する
男性の育児休業取得を推進する